

令和5年玄海町議会定例会 6月会議会議録

招集年月日	令和5年1月5日（木曜日）					
招集場所	玄海町議会議場					
開閉会日時 及び宣告	再開・開議	令和5年6月12日午前10時00分			議長	上田利治君
	散会	令和5年6月12日午前10時27分			議長	上田利治君
応（不応）招議員及び出席並びに欠席議員	議席番号	氏名	出席等の別	議席番号	氏名	出席等の別
○出席	1	谷丸直司君	○	2	松本栄一君	○
×欠席	3	前川和民君	○	4	小山善照君	○
×不応招	5	山口寛敏君	○	6	宮崎吉輝君	○
出席 10名	7	井上正旦君	○	8	池田道夫君	○
欠席 0名	9	岩下孝嗣君	○	10	上田利治君	○
会議録署名議員	8番	池田道夫君	7番	井上正旦君		
地方自治法第121条第1項により説明のため出席した者の職氏名	町長 教育長 防災安全課長 住民課長兼会計管理者 こども・ほけん課長 まちづくり課長 教育課長	脇山伸太郎君 岩崎一男君 日高大助君 中山昌直君 山口善正君 山口三成君 加納晴美君	副町長 総務課長 企画商工課長 福祉・介護課長 農林水産課長 生活環境課長	西立也君 渡辺晴彦君 鈴木博之君 中山ふみ君 鶴田豊明君 中村大造君		
職務のために議場に出席した者の氏名	議会事務局長		熊本秀樹	議会事務局書記	渡辺健太	

令和5年玄海町議会定例会 6月会議議事日程（第1号）

令和5年6月12日 午前10時再開（開議）

- 日程1 会議録署名議員の指名について
- 日程2 会議期間の決定について
- 日程3 議長の諸報告
- 日程4 町長の行政報告
- 日程5 議案第37号 玄海町避難行動要支援者名簿情報の提供に関する条例の制定について
議案第38号 玄海町体育施設条例の制定について
議案第39号 玄海町町民会館条例の一部を改正する条例の制定について
議案第40号 玄海町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
議案第41号 玄海町下水道条例及び玄海町農業集落排水処理施設の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第42号 令和5年度玄海町一般会計補正予算（第2号）

午前10時 再開（開議）

○議長（上田利治君）

おはようございます。ただいまの出席議員は10名であります。定足数に達しておりますので、これより令和5年玄海町議会定例会6月会議を再開いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

日程に入るに先立ち、諸般の報告を職員にさせます。

○議会事務局長（熊本秀樹君）

報告いたします。

本定例会6月会議に、別紙のとおり議案第37号から議案第42号までの条例の制定2件、条例の一部改正3件、補正予算1件、以上議案6件が町長から提出されております。

次に、本定例会6月会議における一般質問通告者は、松本栄一議員、谷丸直司議員、小山善照議員、3名であります。

以上でございます。

○議長（上田利治君）

本日の議事日程につきましては、あらかじめお手元に配付しております議事日程表によつて御了承方お願ひいたします。

日程1 会議録署名議員の指名について

○議長（上田利治君）

日程1. 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第108条の規定により、8番池田道夫君、7番井上正旦君を指名いたします。

日程2 会議期間の決定について

○議長（上田利治君）

日程2. 会議期間の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本定例会6月会議の会議期間は、本日6月12日から20日までの9日間とし、本会議を12日、15日及び20日の3日間、委員会を16日及び19日の2日間、休会を13日から14日、17日から18日までの4日間といたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（上田利治君）

御異議なしと認めます。よって、本定例会6月会議の会議期間は、本日6月12日から20日までの9日間とすることに決定いたしました。

日程3 議長の諸報告

○議長（上田利治君）

日程3. 議長の諸報告を行います。

地方自治法第235条の2第3項の規定による監査委員からの例月現金出納検査の報告と、本年3月から5月までの玄海原子力発電所の運転状況等の報告につきましては、お手元に配付しております書類により御了承方お願ひいたします。

まず、4月19日、九電グループの安全教育施設、安全みらい館の開館式が開催され、脇山町長と出席しました。詳細につきましては、後ほど町長から報告があると思いますので、省略いたします。

次に、5月13日、SAGAアリーナグランドオープン記念式典が佐賀市のSAGAサンライズパークで開催され、西副町長と出席いたしました。来年県内で開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に合わせて整備されたもので、アリーナは地上4階建て、延べ床面積2万9,800平方メートルで、最大8,400人を収容できる九州最大級の多目的施設となっております。式典では、山口佐賀県知事のトークセッションやバレー、バスケットボールのエキシビションマッチが行われました。スポーツだけでなく、新時代のエンターテインメントアリーナとして、コンサートや展示会など幅広い分野での利用が期待されております。

次に、5月19日に佐賀県町村議会議長会が佐賀市で開催され、出席いたしました。議長会では臨時総会の付議事項を協議し、その後佐賀県市町総合事務組合議会議員の選任が行われ、私と太良町の坂口議長が選任されました。また、8月31日に町村議会議員研修会を開催することを決定いたしました。

次に、5月20日、第7回玄海みらい学園体育大会が開催され、全議員と脇山町長と出席いたしました。詳細につきましては、後ほど町長から報告があると思いますので、省略いたします。

次に、5月23日、令和5年度町村議会議長・副議長研修会が東京で開催され、池田副議長と出席いたしました。研修会は、全国町村議会議長会南雲会長の挨拶で始まり、大正大学社会共生学部教授江藤俊昭氏が「町村議会の課題と今後の展望について」、NPO法人ブロードバンドスクール協会理事若宮正子氏が「町村こそデジタルをー住民のためのデジタル活用法ー」、朝日新聞コンテンツ編成本部次長三島あずさ氏が「地方議会とハラスマント」と題し講演がなされ、議員の成り手不足による政治劣化の問題や、自治体DXについて、女性議員の苦悩やジェンダー問題についてなど、様々な立場での課題が報告されました。研修会終了後には、玄海町の未来、玄海町議会の将来を見据え、今後ともさらに議会活動、議会改革に尽力していきたいと、副議長と共に強く思ったところであります。

次に、5月26日、令和5年度西九州自動車道建設促進期成会第58回定期総会が伊万里市で開催され、脇山町長と出席いたしました。詳細につきましては、後ほど町長から報告があると思いますので、省略いたします。

同日、令和5年度唐津上場商工会通常総会が町民会館で開催され、脇山町長と出席いたしました。詳細につきましては、後ほど町長から報告があると思いますので、省略いたします。

す。

次に、5月29日、佐賀県町村議會議長会臨時総会が佐賀市で開催され、出席いたしました。会議では、任期満了に伴う役員の選挙が行われました。会長に私、副会長には太良町の坂口議長、白石町の片渕議長、監事に基山町の重松議長、みやき町の岡議長が当選人として決定をされました。

次に、5月30日、全国原子力発電所所在市町村協議会総会が東京都で開催され、脇山町長と出席いたしました。詳細につきましては、後ほど町長から詳しく報告があると思いますので、省略いたします。

以上をもちまして議長の諸報告を終わります。

日程4 町長の行政報告

○議長（上田利治君）

日程4. 町長の行政報告を求めます。脇山町長。

○町長（脇山伸太郎君）

おはようございます。本日は、議案を提出しましたところ、令和5年玄海町議会定例会6月会議を開催いただきまして、誠にありがとうございます。

それでは、令和5年3月会議以降、今日までの主なものについて行政報告を申し上げます。

まず、3月24日、伊万里市において第28回佐賀県GM21ミーティングが開催され、出席いたしました。まず、伊万里港ガントリークレーンを視察しました。平成25年に伊万里港国際コンテナターミナル内に設置されたガントリークレーン1号機が供用開始され、令和4年11月13日に2号機が増設、供用開始され、荷役作業の能力向上により、国際物流港として期待されているとのことでした。視察後、「企業誘致の強化と地域産業の特性に応じた人材育成・確保のための取組について」、「今後の県内における子育て支援の取組について」、「県立大学について」をテーマに意見交換を行いました。次に、県より令和5年度市町関係分の当初予算、令和5年5月8日から感染症法上の位置づけが2類相当からインフルエンザ同様の5類感染症への移行後の新型コロナウイルス感染症の体制について、5月13日のSAGAアリーナグランドオープンについて報告がなされました。

次に、4月17日、佐賀市において町長例会が開催され、出席いたしました。例会ではまず、県より5類移行後の新型コロナウイルス感染症の体制について説明がなされ、次に令和

5年度における市町職員研修計画、各種審議会委員の推薦について協議し、このほか今後の行事等について説明がなされました。

次に、4月19日、唐津市の旧唐津発電所跡地において九電グループ安全教育センター、安全みらい館の開館式が開催され、上田議長とともに出席いたしました。式典とともに施設の内覧もありました。施設内では、バーチャルリアリティー機器や危険体感装置により作業中の災害の疑似体験ができ、効果的な安全教育を行える施設となっていました。九州電力とそのグループ会社、並びに協力会社の方々には、今後ともさらなる安全文化の醸成に力を入れていただくとともに、地域住民の皆様からの信頼向上に努めてもらいたいと思います。

次に、5月8日、町民会館において令和5年度玄海町老人クラブ連合会総会が開催され、池田副議長と来賓として出席いたしました。総会では、令和4年度における事業報告、収支決算など5議案について審議され、全て原案のとおり承認されました。

次に、5月11日、佐賀市において町長例会が開催され、出席いたしました。例会ではまず、町村会の臨時総会が開催され、役員改選が行われました。引き続き、会長には白石町の田島町長、副会長には上峰町の武廣町長が選任されました。次に、各種審議会等委員の推薦、令和5年度町長行政視察などについて協議を行いました。

次に、5月16日、東京都において全国道路利用者会議第75回定期総会が開催され、出席いたしました。総会では、令和4年度事業報告及び収支決算など6議案について審議し、全て原案のとおり承認されました。また、資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応する中でも必要な道路整備、管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源の創設と令和6年度道路関係予算の所要額の確保に関する決議がなされました。

次に、5月17日、東京都において道路整備促進期成同盟会佐賀県地方連絡協議会において、県選出国会議員に対し要望活動を行いました。要望活動では、県選出国会議員に対し、道路整備促進期成同盟会佐賀県地方連絡協議会で、整備促進に関する要望書を提出いたしました。本町としましては、唐津相知間の早期事業化、伊万里道路、伊万里松浦道路の事業促進、国道204号の整備について要望をいたしました。

次に、同日5月17日、東京都において道路整備促進期成同盟会全国協議会第44回通常総会、命と暮らしを守る道づくり全国大会が開催され、出席いたしました。まず、道路整備促進期成同盟会全国協議会第44回通常総会では、令和4年度事業報告及び決算報告など5議案について審議し、全て原案のとおり承認されました。総会終了後、引き続き、命と暮らしを

守る道づくり全国大会が開催され、国土強靭化の加速等による安全・安心の確保、コロナ禍からの回復に向けた地域経済の復興、地方創生回廊による持続可能な分散型の国づくり、これらの早期実現に向けた8項目の決議について峰唐津市長が朗読され、採択されました。

次に、同日5月17日、東京都において全国原子力発電所所在市町村協議会役員会が開催され、出席いたしました。役員会では、5月30日に開催される令和5年度の総会において提案する議案と、総会の運営について協議を行いました。

次に、5月20日、玄海みらい学園において玄海みらい学園体育大会が開催され、上田議長をはじめ西副町長、全議員さんと共に出席いたしました。生徒同士で応援し合ったり、喜び合う姿、小中一貫校の特性も考慮した種目工夫を行うなど、主体的な姿も見られ、また来賓も楽しめるような種目工夫もあり、4年ぶりの観覧ではありましたが、生徒、先生方の一体感が感じられ、感動とともに元気づけられた体育大会でした。

次に、5月26日、伊万里市において令和5年度西九州自動車道建設促進期成会第58回定期総会が開催され、上田議長と共に出席いたしました。総会では、令和4年度事業報告及び歳入歳出決算など4議案について審議し、全て原案のとおり承認されました。また、西九州自動車道の事業概要及び進捗状況についての説明がなされた後、意見交換を行いました。

次に、同日夕方、町民会館において唐津上場商工会総会が開催され、上田議長と共に出席いたしました。総会では、令和4年度における事業報告及び収支決算など6議案について審議され、全て原案のとおり承認されました。

次に、5月29日、唐津市において令和5年度第40回国道203号佐賀唐津幹線道路整備促進期成会定期総会、第54回国道204号線の整備促進期成会定期総会、令和5年度第4回佐賀唐津道路唐津・多久間整備促進期成会定期総会が開催され、出席いたしました。総会では、それぞれ令和4年度事業報告、歳入歳出決算など4議案及び役員改選について審議し、4議案については原案のとおり承認され、役員改選については現役員の3人が承認されました。また、国道204号線佐賀唐津道路の事業概要及び整備状況についての説明がなされた後、意見交換を行いました。

次に、5月30日、東京都において全国原子力発電所所在市町村協議会総会が開催され、上田議長と共に出席いたしました。総会では、令和4年度事業報告及び収支決算報告など4議案について審議され、原案のとおり承認されました。その後、それぞれの立地地域の声を関係省庁や国会議員の皆様に伝え、今後の原子力政策に生かしていただくための意見交換が行

われました。それぞれの立地自治体からは、避難道路の整備などの防災対策をはじめ、地域経済の活性化、原子力発電所の廃止措置や放射性廃棄物の処理処分、いわゆるバックエンド対策など、それぞれの立地及び周辺の自治体が抱える政策課題や全国共通の課題に関する要望や意見が出されました。今後とも、地域における諸問題の解決、地域住民の安全確保及び地域の発展を目指し、全国の立地の皆様と一丸となり、国への要望、要請活動に尽力してまいりたいと思っております。

次に、5月31日、役場において玄海町土地改良組合連絡協議会総会が開催され、出席いたしました。総会では、令和4年度における事業報告及び収支決算など3議案について審議され、全て原案のとおり承認されました。

以上で行政報告を終わります。

日程5 議案第37号 玄海町避難行動要支援者名簿情報の提供に関する条例の制定について

議案第38号 玄海町体育施設条例の制定について

議案第39号 玄海町町民会館条例の一部を改正する条例の制定について

議案第40号 玄海町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

議案第41号 玄海町下水道条例及び玄海町農業集落排水処理施設の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第42号 令和5年度玄海町一般会計補正予算（第2号）

○議長（上田利治君）

日程5. 議案第37号 玄海町避難行動要支援者名簿情報の提供に関する条例の制定についてから議案第42号 令和5年度玄海町一般会計補正予算（第2号）までの以上6件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。脇山町長。

○町長（脇山伸太郎君）

それでは、提案しております議案について提案理由を御説明いたします。

条例の制定が2件、条例の改正が3件、令和5年度会計の補正予算が1件、合わせて6件でございます。議案番号順に申し上げます。

まず、条例の制定でございますが、議案第37号 玄海町避難行動要支援者名簿情報の提供に関する条例の制定につきまして御説明いたします。

避難支援等関係者による円滑かつ迅速な避難支援等の実施を支援し、もって避難行動要支援者の生命または身体を災害から保護するため、災害対策基本法の規定に基づく避難支援等関係者に対する名簿情報の提供に関し、必要な事項を定めるため、本条例を制定するものでございます。

次に、議案第38号 玄海町体育施設条例の制定につきまして御説明いたします。

玄海町社会体育館に空調設備及びゲートボール場に屋根を設置し、多目的運動場として整備を行ったことから、玄海町社会体育館の設置及び管理に関する条例、玄海町総合運動場条例、玄海町野球場条例を廃止し、本条例を制定するものでございます。

次に、条例の改正でございますが、議案第39号 玄海町町民会館条例の一部を改正する条例の制定につきまして御説明いたします。

玄海町町民会館の使用について、現状4時間当たりの使用料として規定しているものを、部屋ごとに1時間当たりの使用料に変更するため、所要の改正を行うものでございます。

次に、議案第40号 玄海町介護保険条例の一部を改正する条例の制定につきまして御説明いたします。

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策による介護保険料の減免への財政支援が令和4年度で減免措置が終了することに伴い、令和4年度の介護保険料であって令和5年4月1日以降の納期限が定められているものについても減免を行うため、所要の改正を行うものでございます。

次に、議案第41号 玄海町下水道条例及び玄海町農業集落排水処理施設の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定につきまして御説明いたします。

現在、下水道使用料につきましては、1世帯の世帯人数に応じて使用料を賦課する人頭制を採用していますが、使用水量に応じて賦課する公平性の高い従量制へ下水道使用料を改定するため、関係例規におきましても所要の改正を行うものでございます。

次に、補正予算でございますが、議案第42号 令和5年度玄海町一般会計補正予算（第2号）は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ13億9,747万円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を106億2,130万4,000円とするものでございます。

まず、歳入補正予算の主なものとしましては、1款町税、2項固定資産税、1目固定資産

税現年課税分13億7,310万円の増額の主なものは、九州電力玄海原子力発電所関係の課税額が増額したものでございます。

次に、14款国庫支出金、2項国庫補助金、2目民生費国庫補助金2,292万円の増額は、3月28日に閣議決定した新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰対策として、非課税世帯や低所得の子育て世帯への給付金に係る経費に補助金が交付されるものでございます。

続きまして、歳出補正予算の主なものを御説明いたします。

3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費1,699万2,000円の増額の主なものは、歳入の14款民生費国庫補助金で説明しました、住民税非課税世帯等臨時特別給付金に係る経費で、1世帯当たり3万円を支給するものでございます。

同じく、2項児童福祉費、1目児童福祉総務費608万8,000円の増額は、民生費国庫補助金で説明したもののうち、独り親世帯以外の低所得の子育て世帯生活支援給付金に係る経費で、子供1人当たりに5万円を支給するものでございます。

最後になりますが、皆様のお手元に議案とともに繰越しの報告を配付させていただいております。

継続費の遅次繰越しは施設維持管理経費1件、繰越明許費は戸籍住民基本台帳事務経費など計6件、事故繰越しはパレア施設維持補修事業など計2件を令和5年度に繰り越しましたので、地方自治法施行令の規定により御報告申し上げます。

以上、今定例会に提出しております各議案について提案の理由を申し上げましたが、どうか御審議の上、原案のとおりの御決定をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

以上です。

○議長（上田利治君）

ここでお諮りいたします。本件につきましては、予算特別委員会に付託して審議したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田利治君）

御異議なしと認めます。よって、議案第37号 玄海町避難行動要支援者名簿情報の提供に関する条例の制定についてから議案第42号 令和5年度玄海町一般会計補正予算（第2号）までの以上6件については予算特別委員会に付託して審議することに決定いたしました。

以上をもって本日の議事日程は全部終了いたしました。よって、本日の会議はこれにて散会いたします。

午前10時27分 散会